

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 高知県四万十市
本事業の担当部局名 子育て支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名		四万十市出会いのきっかけ応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和1年度	
総事業費(A)(円)		1,443,420		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	1,443,420
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,443,420							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	470,000	210,000	0	0	174,000	169,500		
	対象経費支出予定額	470,000	210,000	0	0	174,000	169,500		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	0	70,000	0	349,920	0	1,443,420		
	対象経費支出予定額	0	70,000	0	349,920	0	1,443,420		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 四万十市の人口は、2024年12月1日現在31,473人であり、「四万十市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」における人口推計では2060年に16,000人程度と推計されている。20～30歳代の未婚率は下降傾向がみられるものの、生産年齢人口や年少人口の減少率は全体と比して大きいことから、各分野において少子化対策の視点を持って事業を行っている。その中で、本事業においては、人口減少克服における重要課題の一つとして位置づけられ、子育てしやすい環境づくりのほか、総合的な結婚支援に取り組むこととしている。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身男女に出会いの場を創出するため、高知県や近隣自治体と連携して婚活イベントを実施するもの						
	番号	項目	内容						
	1	スキルアップセミナーの開催	専門知識を持つ講師によるセミナー付きのイベントを開催し結婚したい独身者の恋愛力の向上を図る。 (1)事前セミナー(8回) 男女別に各4回 男女別に恋愛や結婚に繋がるスキルアップセミナー(内容によってはオンライン可)を開催する。テーマについては参加者が多く集まるよう参加対象年齢の男女の好みを反映したものや恋愛や結婚に向けてスキルアップが図れるものを検討する。 (2)交流イベント(男女各10名) 事前セミナー参加者を対象に交流イベントを開催する。セミナーと関連付けたプログラムとして、より交流が進むように配慮する。 (3)近隣市町村との連携 セミナー及び交流会に、より多くの参加者を得るとともに広域的に結婚支援の取り組みを推進していくために、四万十市内のみならず宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村の幡多地域5市町村及び地域に隣接し結婚支援に積極的に取り組んでいる四万十町の職員等に協力してもらい、各市町村広報誌や公式ホームページを活用し、各市町村在住の対象者やその家族等にもイベントの周知を行う。また、各市町村は四万十市から提供された情報(チラシやポスターなど)を自治体内の主要施設に掲示もしくは配置するとともに、関係機関に配付し参加を呼び掛けるほか、住民からの問い合わせに対応し、それぞれの地域における結婚機運の醸成を図るとともに、独身者のニーズに合うセミナーのテーマを選定するために、担当者による意見交換を行うなど広域的な結婚支援の推進を行う。なお、セミナー等の開催に関する経費負担は四万十市が行うが、各市町村における広報・周知の経費及び担当者の意見交換・協議に関する経費は各市町村の負担とする。						

個別事業の内容	2	婚活イベントの開催	自主イベント(男女各10名程度) 結婚支援センターが企画し主催する小規模の婚活イベントを年10回行う。スポーツや自然環境など独身者が興味をもちそうなものをテーマとし、共通点のあるメンバーでのイベントとすることで、交際に発展しやすい環境下での出会いの場を提供する。イベント参加者には四万十市婚活サポーターによる相談支援及び、四万十市出会いサポート事業及び高知県出会いサポートセンターへの登録を勧める。 各イベントにより多くの参加者を得るとともに広域的に結婚支援の取り組みを推進していくために、四万十市内のみならず宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村の幅多地域5市町村及び地域に隣接し結婚支援に積極的に取り組んでいる四万十町の職員等に協力してもらい、各市町村広報誌や公式ホームページを活用し、各市町村在住の対象者やその家族等にもイベントの周知を行う。また、各市町村は四万十市から提供された情報(チラシやポスターなど)を自治体内の主要施設に掲示もしくは配置するとともに、関係機関に配付し参加を呼び掛けるほか、住民からの問い合わせに対応し、それぞれの地域における結婚機運の醸成を図るとともに、独身者のニーズに合うセミナーのテーマを選定するために、担当者による意見交換を行うなど広域的な結婚支援の推進を行う。なお、イベントの開催に関する経費負担は四万十市が行うが、各市町村における広報・周知の経費及び担当者の意見交換・協議に関する経費は各市町村の負担とする。
	3	結婚ポジティブキャンペーン	独身男女を対象に、結婚に対して前向きになれるビジョンを見せることで結婚の機運を高める。新婚夫婦や交際中のカップルによる、交際のきっかけや結婚生活の良さなどの話を聞けるシンポジウムと、ブライダル関係者の協力を求めウェディングドレス等の試着披露やウェディング風景の写真の展示を行う。 事業により多くの参加者を得るとともに広域的に結婚支援の取り組みを推進していくために、四万十市内のみならず宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村の幅多地域5市町村及び地域に隣接し結婚支援に積極的に取り組んでいる四万十町の職員等に協力してもらい、各市町村広報誌や公式ホームページを活用し、各市町村在住の対象者やその家族等にもイベントの周知を行う。また、各市町村は四万十市から提供された情報(チラシやポスターなど)を自治体内の主要施設に掲示もしくは配置するとともに、関係機関に配付し参加を呼び掛けるほか、住民からの問い合わせに対応し、それぞれの地域における結婚機運の醸成を図るとともに、独身者のニーズに合うセミナーのテーマを選定するために、担当者による意見交換を行うなど広域的な結婚支援の推進を行う。なお、事業の実施に関する経費負担は四万十市が行うが、各市町村における広報・周知の経費及び担当者の意見交換・協議に関する経費は各市町村の負担とする。
	4	協議会の実施	本事業に関して、地域の課題を整理し今後の取り組みを協議する場である「四万十市まち・ひと・しごと創生会議」において、取り組み状況を報告し効果について検証を行っていただく。創生会議において高評価をいただいた項目や指摘された課題を参考に、イベント内容や回数の拡充を図る。また、委員の皆さんには、それぞれの分野において、独身者が婚活イベントに参加したくなるように機運の醸成に向けて協力いただくように呼びかけを行う。 なお、協議会に関する経費については、「まち・ひと・しごと創生会議」の所管課である企画広報課において負担することとなっており、本交付金は活用しない。 ・委員 13名(産業界:商工会議所、商工会女性部、観光協会 行政:県産業振興推進部、福祉保健所 教育機関:高知大学、市教育研究所 金融・労働:金融協会、公共職業安定所、民間企業代表、その他:子育て団体、NPO法人、移住サポーター)
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・婚活イベントについて、コロナ禍以降は参加人数を男女10人ずつ程度としている。少人数の良さとして一人ひとりとゆっくりと交流することができる面があるが、一方で出会える異性の絶対数が少ないというデメリットがある。少人数の良さを残しつつ多くの出会いの場を提供するためにイベントの回数を増やすこととする。		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.80 (R7年度)	1.45 (R4年度)
	20代男性の未婚率		%	72.3 (R7年度)	73.5 (R2年度)
	30代男性の未婚率		%	32.8 (R7年度)	38.1 (R2年度)
	20代女性の未婚率		%	63.1 (R7年度)	66.6 (R2年度)
	30代女性の未婚率		%	20.8 (R7年度)	26.1 (R2年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (R4年)	
	婚姻件数		件	110 (R4年)	
	婚姻率			3.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	セミナー参加目標人数40名(各回:男女各5名)	%	80 (R7)	61 (R5)
	②	セミナー全講座受講者数10名	%	80 (R7)	33 (R5)
	③	イベントでのカップル成立数	組	30 (R7)	18 (R5)
	④	結婚ポジティブキャンペーン参加者30名	%	80 (R7)	60 (R5)
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	セミナー付き交流会を友人等に薦めたいと思った参加者	%	80 (R7)	76 (R5)
	⑤	セミナー受講で結婚に対する活動に前向きになった参加者	%	80 (R7)	52 (R5)
	⑥	婚活イベントを友人等に薦めたいと思った参加者	%	80 (R7)	72 (R5)
	⑦	結婚ポジティブキャンペーンで結婚に前向きになった参加者	%	80 (R7)	68 (R5)
	⑧				